

特別研修

月例研究会 議事録 (1 月)

2010 年度第 14 回

報告題名 雇用就農者の農業分野への定着の現状と課題	
報告者 中村 彰宏 (所属分野) 農業経営経済学	日時 1月27日 午後3時～ 場所 第2講義室
座長 水木	議事録担当者
出席者 長谷部、木谷、安江、小山田、両角、米澤、米倉、冬木、伊藤、石井、高篠、阿部、菅井、韓、スチン、八木、宮本、神浦、福田、水木、宮里、渡邊、易、威、王、金(詰)、滝田、タンボウニ、堀、山口、林、泉井、Intan、Sudirman、Lies、金(銀)、黄、小原、片山、佐々木(彩)、澤田、千葉、藤、八鍬	
報告要旨 近年、農業や田舎暮らしに興味を持つ人が増えたことや農外部門での雇用情勢の悪化に伴って、農業法人等に就職することで就農する雇用就農者は増加する傾向にある。また、雇用を受け入れる側である農業生産法人の経営体数も年々増加しており、労働力の需要に関しても今後増加する傾向にあると思われる。しかし、農業法人に就職してもすぐに辞めてしまう人も多いと言われており、雇用就農者の農業部門への定着には一定の課題があると考えられる。 本報告では、全国農業会議所が2010年に実施した「農業法人等における雇用の実態に関するアンケート調査」の結果等から雇用就農者の現状を整理することで定着に向けての課題を探り、現在実施されている政策や農業法人等における取り組みについて検討する。	
質疑・応答	

